

従業員への取り組み

人材育成

教育目標

当社の教育目標は、「事業の社会的使命を認識し、組織の一員としての自覚を持ち、経営の高度化に即応して業務を完遂しうる知識、技能を備え、旺盛な創造力、実行力そして責任感を持つ、たくましい人材を育成する」ことです。

これを踏まえ、会社創立からの伝統を基盤にしながらも、現在、また将来の企業環境の変化に対応し、社会に貢献できる人材の育成を念頭に従業員の資質と技術の向上を図っています。

2016年度の教育

2016年度は南栗橋に総合教育訓練センターを開設し、現実の業務環境に近い教育施設において、より実践的かつ高度な教育訓練を実施することで、従業員のさらなる資質向上を図りました。



教育訓練センター全景

1 教育方針

- 安全文化の創造に向けた取り組みの推進
- ニーズを先取りして、自ら考え、自ら行動する人材の育成と組織力の強化

2 教育内容

(1) 総合教育訓練センターにおける主な教育

ア 事故から学ぶ展示室での教育

輸送の安全確保に向けて、事故の未然防止に対する意識をより一層高めていくため、総合教育訓練センターの開設に伴い内容の拡充を図った「事故から学ぶ展示室」において、デジタルサイネージ等を用いた視聴覚に訴求する体感型の安全教育を行っています。



事故から学ぶ展示室

イ 信号連動教材室での教育

安全運行のしくみや異常時の対応などに対する理解の向上を図るため、信号や転てつ器などの運転設備を操作する連動制御盤と模型車両が一体化した教材を用いて教育を行っています。

ウ 教材室での教育

車両構造のメカニズムに対する理解の向上を図るため、模擬運転台の操作に連動して変化する電気回路・ブレーキ回路図や、台車構造のCG画像を大型スクリーンに映し出して教育を行っています。

エ トレーニング室(模擬駅)での教育

お客様対応力やCS意識の向上を図るため、自動券売機や自動改札機などの駅務機器・ウォークインカウンター・掲示器類を実際の駅と同じように配置した模擬駅において、駅務機器の操作教育だけでなく、お客様対応のロールプレイング教育を行っています。

(2) その他の教育

ア SL「大樹」の運行開始に向けた教育

南栗橋に開設した訓練線やSL検修庫などにおいて、SLの運転訓練や車両のメンテナンス教育を行っています。

イ 英会話教育

外国人のお客様により親しみを持ってご案内を行っていくため、全従業員に英語での挨拶やお声かけに関する教育を行うとともに、駅や列車内で恒常的にお客様対応を行う駅係員・乗務員には、列車の乗換や発着時間の説明等のご案内方法も加えた教育を行っています。

ウ 女性活躍推進研修

管理職をめざす女性従業員の育成と、ダイバーシティマネジメントの浸透を図っていくため、女性活躍推進研修を行っています。



女性活躍推進研修の様子